

緊急告知

# 2016年度大会特別講演

講演タイトル

## 「微生物の力」

北里大学 北里生命科学研究所

名誉教授 **高橋 洋子**先生

■ **開催日時** 平成28年7月9日（土）

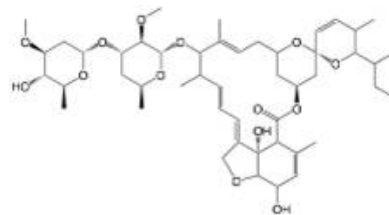
（プログラムが決定され次第、開催時刻はお知らせします）

■ **会場** 北里大学白金キャンパス コンベンションホール

高橋洋子先生は、ノーベル生理学・医学賞を受賞された北里大学特別栄誉教授 大村 智先生を中心とした微生物由来生理活性物質の探索チームの中心的な役割を担ってきた先生です。対象微生物は乳酸菌ではありませんが、通称“大村グループ”の研究に対する取り組みや考え方などをお聞きする絶好の機会です。ぜひご参加ください。

### 講演内容

大村 智先生が発見されたエバーメクチンの生産菌は放線菌の新種 *Streptomyces avermectinius* MA-4680<sup>T</sup>である。放線菌は、原核生物であるが糸状菌のように様々な形態分化をおこす。また、多くの二次代謝産物を生産し、その化合物の構造や生物活性は多様性に富んでおり、有用微生物として知られている。新規物質の探索のための、新たな微生物資源を求めて、その分離方法や分離源、探索法の検討を行う過程で、分離培地が活性酸素を発生していること、植物の根には多くの希少放線菌が生息していること、また、調べ尽くしていると思われる放線菌の1菌株からでも視点かえたアプローチで新規物質が見つかること等が分ったのでその例について述べる。



Avermectin<sup>®</sup>